



# 泉小だより



学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

## 学校評価を改善につなげる ～ 第3回学校運営協議会 ～

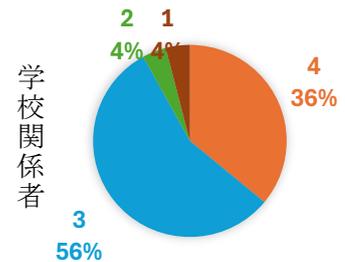
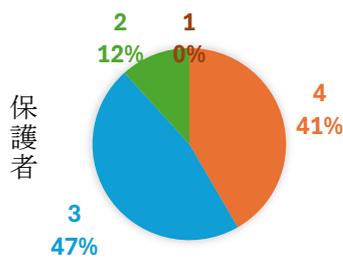
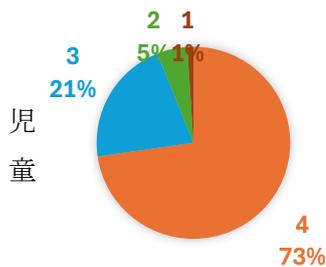
校長 小野 勇一

先日、本年度3回目の学校運営協議会を開催し、児童・保護者・学校関係者からの学校評価（アンケート結果）について、委員の皆さんによる協議が行われました。なお、学校評価については、保護者・児童の結果を家庭へ配付しています。また、地域の声を知るために、本年度から学校関係者へのアンケートを始めました。

協議会では、「子どもたちのあいさつの輪がさらに広がっていくとよい」という意見が出されました。あいさつに関する質問項目の結果は次の通りです。

質問 「友達や先生、家族、地域の人にあいさつができています」

回答 （4 あてはまる、3 ややあてはまる、2 ややあてはまらない、1 あてはまらない）



「あてはまる」「ややあてはまる」を併せた回答は、3者とも90%前後の数値であり、概ね「あいさつができています」と言えます。しかし、「あてはまる」と自信をもって回答している割合は、児童に比べて保護者・学校関係者ともに低い数値です。今後は、こうした意識の差を埋めていく必要があります。次年度に向けて、まずは、どの児童も自信をもって「元気のよいあいさつをしている」と答えられるよう、本校の取り組みを見直し、改善していきたいと思ひます。



児童会によるあいさつ運動

### R7クラブ活動「ゲスト・ティーチャー」大募集！

第2・4水曜日6限 14:50～15:35

本年度、クラブ活動の実施にご協力いただきました地域のみなさん、誠にありがとうございました。次年度は、学校主体で複数のクラブを設置・運営していく中で、可能な範囲で、保護者・地域の皆様からのご支援をいただきたいと考えています。

次の活動内容に関して、児童への指導や支援、ともに活動をしてみませんか。参加は年1回でも複数回でも結構です。お誘い合わせの上、学校までご連絡ください。

- 運動系クラブ(屋外スポーツ、屋内スポーツ、ダンス等)
- 文化系クラブ(昔の遊び、イラスト、手芸、工作、PC、折り紙・切り絵、実験、器楽演奏等)

(37-0024)



## — 伝統行事や文化的な活動を学ぶ —

3学期は、日本で昔から伝えられ大切にされてきた伝統行事や文化的な活動に関連した取り組みが数多く行われました。

1・2年生では、2月初旬に「節分集会」を行い、子どもたちは、豆まきの由来や意味を知るとともに、自分の心の弱い鬼を追い出すことができました。4・5年生では、音楽「日本の音楽に親しもう」の授業で、地域の方を講師としてお招きし、琴の音色や響きを味わったり演奏の仕方を学んだりしました。子どもたちは、音の出し方を覚え、2～3人で音を合わせて「さくらさくら」を演奏することができました。

クラブ活動の時間には、田原凧保存会の皆さんを講師にお招きし、伝統的な日本の凧の製作を体験させていただきました。2度に渡ってご来校いただき、実際に凧あげをすることができました。強風に煽られ、難しかったようですが、貴重な経験となりました。子どもたちの凧は、田原まつり会館にしばらく展示されるそうです。お近くにお出かけの際には、ぜひご覧いただければ幸いです。



節分



琴



凧

## — 地場産業のよさを知る ～花育教室～ —

田原市は全国有数の花の生産地であり、「日本一の花のまち」と言われています。2・4・6年生を対象に花育教室を開催しました。『花育』とは「花や緑に親しみ、育てる機会を通して、人を思いやる優しい気持ちや美しさを感じる気持ちを育むこと」です。また、フラワーアレンジメントを体験することを通して、子どもたちの創造性や豊かな感性を培うこともねらいとしています。

本校は、JA愛知みなみの皆さんのご協力で、毎年実施することができています。本来は必要となる花材代も、いずみ鉢物園芸組合様のご厚意でご負担いただいています。本当にありがとうございます。子どもたちに、ふるさとの花や園芸農業を知らせることで、将来の地場産業を支える人材育成にもつながっていただけたらと思います。



松の伐採

3本の枯れ松を市の農政課に依頼し、伐採していただきました。今後、周辺の松には、樹幹注入を行う予定です。

### お知らせ



宇津江通学路の落石対応には、時間がかかります。地区のご協力で通学路に注意喚起の看板を設置しました。(宇津江・八王子・村松)



看板設置